



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

メ
セ
ナ

MECENAT AWARDS 2006

ア
ワ
ー
ド



メセナ アワード 2006

企業メセナ協議会では
企業によるメセナ（芸術文化支援）の充実と
社会からの関心を高めることを目的として、
1991年に「メセナ大賞」を創設いたしました。
「メセナ アワード2006」では、
日本国内に所在する企業や企業財団によって
2005年4月から06年3月までに実施された
優れたメセナ活動を表彰いたします。

メセナアワード2006 トロフィー

受賞企業には、表彰状とトロフィーを贈呈します。



蒼-2006

ガラス積層、39×20×17cm

メセナ大賞部門 トロフィー制作

生田 丹代子 (いくた・によこ)

ガラス作家。京都市生まれ。京都薬科大学卒業後、創作活動を開始する。1982年より国内外の作品展に出品、85年には第2回インターグラスシンポジウム(チェコスロバキア)にて招待制作。87年ローザンヌ装飾美術館(スイス)にて個展を開催。以後、国際ガラス展などで数々の賞を受賞。東京国立近代美術館、ボイマンス・ベウニンゲン美術館(オランダ)などが作品を所蔵。現在、京都のアトリエにて制作活動中。

制作コンセプト●一枚一枚板ガラスを切り、とがったコバをとり、一枚ずつ重ね合わせた板ガラスが作品となります。光はガラスの断面で反射したり透過したりします。光が変化すると反射する面も変化し、作品の表情が変わります。作品は光により生命を与えられます。文化が人々の日々の暮らしから時を重ねて育まれることと似ているように思います。

「メセナ大賞部門」のトロフィー制作にあたっては、アートフロントギャラリーにご協力をいただきました。

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2006」の受賞活動を決定いたしました。受賞される企業ならびに団体の皆様、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団等に対して、その功績を称え、活動のいっそうの充実を祈念してお贈りするものです。1991年に「メセナ大賞」として創設して以来、本年度で16回目を数えますが、2004年より「メセナアワード」と改定し、文化庁との連携のもとに取り組んでおります。

本年は前年にも増して、全国より多数のご応募をいただきました。ご応募ならびにご推薦を賜りました皆様に厚くお礼申し上げます。お寄せいただいた活動のいずれもが各社の創意工夫に満ちており、多くの企業が芸術文化への支援を通じて豊かな社会づくりに努めておられることに深い感銘を受けました。各地の文化状況に応じたさまざまな取り組みや、その企業ならではの個性が光る活動など、メセナの広がりを感じさせるものばかりでした。なかでも今回は、「メセナ」という概念が定着する以前から継続されてきた活動が少なからずあり、長年の取り組みにあらためて敬意を表したいと思います。

今回より新たな審査委員を迎え、多角的な視点から応募案件を検討させていただきました結果、芸術文化の振興に高く貢献したメセナ活動を「メセナ大賞部門」にて6件、社員や地域住民、子どもたちなどの文化力を高める活動を「文化庁長官賞部門」にて1件、選ばせていただきました。真摯な議論を尽くしていただいた審査委員の皆様にも、心よりお礼を申し上げたく存じます。

これからも企業メセナの運動を高めるべく活動を展開してまいりますので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社団法人 企業メセナ協議会
会長・理事長 福原義春

審査委員

■ いうせいこう

作家、クリエイター。映像や舞台、音楽、ニューメディアなど幅広いジャンルで表現活動を行う。著書に『ノーライフキング』（88年）、『ボタニカルライフ』（99年）、『見仏記』シリーズ等多数。最近に『自己流園芸ペランダ派』を出版するほか、園芸ライフスタイル・マガジン『PLANTED』の編集長を務める。NHK教育テレビ「天才ビットくん」、テレビ朝日「虎の門」、スペースシャワーTV「Oxala!」に出演中。

■ 大笹吉雄（おおざさ・よしお）

演劇評論家、大阪芸術大学教授。主な著書に『日本現代演劇史』（全8巻、続刊予定）、『花顔の人・花柳章太郎伝』、『現代演劇の森』、『女優 杉村春子』ほか。サントリー学芸賞、大佛次郎賞受賞。紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞等の選考委員を務めるほか、日韓演劇交流センター会長、日本演劇学会理事、日本劇団協議会理事、としま未来文化財団理事、新国立劇場運営財団評議委員等を務める。

■ 岡部真一郎（おかべ・しんいちろう）

音楽学者・評論家、明治学院大学教授。専攻は音楽学、特に20世紀音楽および同時代音楽。『日本経済新聞』、『朝日新聞』、『レコード芸術』、『音楽の友』等で評論活動を展開するほか、NHKテレビ・ラジオの音楽番組の解説、キャスターなどを務める。著作に『ヴェーベルン 西洋音楽史のプリズム』（2004年）、『消費社会の指揮者像』、『装置としてのオペラータン・ドゥン』、『マルコ・ポーロ』序論』などがある。

■ 樺山紘一（かばやま・こういち）

東京大学名誉教授、印刷博物館館長。前・国立西洋美術館長。専攻は西洋中世史、西洋文化史。現代における市民社会、地域社会と、学術・文化・芸術活動との連携や協調のあり方を幅広く探る。著書に『西洋学事始』（82年）、『ルネサンスと地中海』（96年）、『地中海一人と町の肖像』（2006年）、共著『解はひとつでない—グローバル化を超えて』（2004年）など多数。

■ 北川フラム（きたがわ・ふらむ）

アートディレクター、アートフロントギャラリー代表。女子美術大学教授。主なプロデュースとして「アントニオ・ガウディ展」（78年）、「アバウト・ヘイト・否!国際美術展」（88年）等。まちづくりの実践では「ファール立川アート計画」、「越後妻有アートネックス整備構想」ほか。2000年より「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」の総合ディレクターを務める。

■ 楳崎洋子（ならざき・ようこ）

武蔵野音楽大学教授。音楽学専攻。愛知県立芸術大学教授を経て2005年より現職。『毎日新聞』ほかで音楽会批評を執筆。著書『武満徹と三善晃の作曲様式—無調性と音群作法をめぐって』（94年）で第9回京都音楽賞研究評論部門賞受賞。他に『日本の管弦楽作品表 1912—1992』（94年）、『作曲家◎人と作品 武満徹』（2005年）、共著に『A Way a Lone : Writings on Toru Takemitsu』（2002）がある。

■ 山根基世（やまね・もとよ）

NHKアナウンス室長。アナウンサー現役時代、旅番組で全国各地を取材するほか、10年あまり美術番組を担当し、400人以上の芸術家を取材する。国土庁地域表彰委員、文化庁国務審議会委員などを務める。2000年、放送文化基金賞受賞。著書に『であいの旅』（91年）、『歩きながら』（94年）、『ことばで「私」を育てる』（99年）等がある。

■ 福原義春（ふくはら・よしはる）

（株）資生堂名誉会長。（社）企業メセナ協議会会長・理事長。企業の社会貢献、文化へのパトロネージュに関心が高く、現職のほかに東京都写真美術館館長等、公職多数。フランスよりレジオン・ドヌール（グラン・トフィシエ章）受章。主な著書に『企業は文化のパトロンとなり得るか』（90年）、『文化資本の経営』（99年）。『メセナの動き メセナの心』（2000年）。

※文化庁長官賞の選考には、文化庁担当者が審査会に加わりました。

選考経過

16回目を迎えた「メセナ アワード2006」は、「メセナ大賞」と「文化庁長官賞」の2部門からなります。4月1日より5月末まで自薦・他薦により案件を募ったところ、26件の推薦を含む142件（115社・団体）からのご応募を頂戴しました。これらの案件について、協議会会員からなる大賞部会で約4ヶ月にわたる調査・取材を行い、9月の審査会にはからせていただきました。

本年より3年の任期で審査委員をお引き受けいただいた皆様には、初めての審査会となりましたが、「メセナ大賞部門」については、芸術文化の向上・普及への貢献度、地域文化の醸成、企業の主体性・独自性、活動の発展性・革新性・継続性などの選考ポイントから、受賞にふさわしいと思われる活動を審議いたしました。

全国からお寄せいただいた案件の内容を見ると、芸術団体やNPOと連携した企画や、地域文化の振興をめざす幅広い支援、多くの鑑賞機会を提供する取り組みなどがありました。まちづくりや次世代育成をねらいとする活動や、企業の個性を活かした事例などは、メセナの多様性を促す案件として注目が集まりました。こうしたなかでも今回は、長年にわたり芸術文化の振興に取り組まれた実績と、その成果が重視されました。

メセナ大賞を受賞された（株）ベネッセコーポレーションの活動は、98年に国際賞を受賞しておりますが、受賞後5年が経過し、内容に著しい発展が認められるとして今回高く評価されたものです。その他の活動については、特に評価された点を賞の名前に反映するよう、審査委員会にて考案いたしました。

また「文化庁長官賞部門」においては、社員や地域住民、子どもたちへの影響力、社会的な認知度、活動の独自性といった点が重視されました。このたび受賞された近畿労働金庫については、障がい者の芸術活動への支援で、市民やNPO等も広く参加するなど、その活動の広がりが評価されました。

なお、惜しくも受賞に至らなかったなかにも今後の展開が期待される活動が多くあり、引き続きのご応募をいただきたく思います。

社団法人 企業メセナ協議会
大賞部会

メセナアワード2006 受賞企業・活動の紹介

メセナ大賞部門

メセナ大賞	株式会社ベネッセコーポレーション 財団法人直島福武美術館財団 香川県直島での継続的なアート活動	p06
-------	---	-----

地域文化支援賞	財団法人岡田文化財団 三重県内における文化・芸術活動への助成等	p08
---------	---	-----

収蔵作品充実賞	株式会社グリーンキャブ マリー・ローランサン美術館の運営	p10
---------	--	-----

写真文化賞	コニカミノルタホールディングス株式会社 51年間におよぶ写真ギャラリーの運営	p12
-------	--	-----

音楽総合文化賞	財団法人サントリー音楽財団 クラシック音楽・現代音楽の普及・振興	p14
---------	--	-----

庭園文化賞	富士建設株式会社 財団法人中津万象園保勝会 大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全	p16
-------	---	-----

文化庁長官賞部門

文化庁長官賞	近畿労働金庫 「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催	p18
--------	--	-----

メセナ大賞



地中美術館 ウォルター・デ・マリア 〈Time/Timeless/No Time 2004〉

株式会社 ベネッセコーポレーション／財団法人 直島福武美術館財団 香川県直島での継続的なアート活動

穏やかな瀬戸内海に浮かぶ直島は、面積8.13km²、人口3,500人余の小さな町である。この島の南端に1989年、ベネッセがキャンプ場を設けて以来、後に「ベネッセアートサイト直島」と総称されるさまざまなアート活動が展開されてきた。

最初に手がけたのが、92年開設のホテルと美術館の複合施設「ベネッセハウス」である。「自然・建築・アートの共生」をコンセプトに、施設内だけでなく周辺の林や海岸なども含め、その場のために制作するサイトスペシフィック・ワークの手法もとりつつ、約70点の作品が展示されている。

98年からは、本村地区にある家屋や神社をアートとして再生する「家プロジェクト」に着手。宮島達男、ジェームズ・タレル、内藤礼、杉本博司を招き、地域固有の文化のなかでプロジェクトを進めてきた。さらに2001年には、島全体を舞台とした「スタンダード」展を開催。アートを媒介に生活の営みと島の歴史に視線を向ける試みとして、多くの地域住民を巻き込み、島を訪れる人々との間に交流を生み出してきた。

そして04年夏、直島福武美術館財団により「地中美術館」が開館する。安藤忠雄の設計で地中深く設けられた同館には、クロード・モネ、ウォルター・デ・マリア、ジェームズ・タレルの作品が恒久設置されている。こうして「ここにしかないアートの場所」が創り出されるに伴い来島者は増え続け、05年度は15万人を数えるに至った。

また直島での活動と並行して、ヴェニス・ビエンナーレ参加アーティストに対する「ベネッセ賞」を95年に創設。受賞者のうち蔡國強は直島での滞在制作を行うなど、国際的なアートの舞台とも連動してきた。

この秋から再び、企画展「直島スタンダード2」が開催されている。これからも直島では、「ベネッセ=よく生きる」とは何かを考える場所をめざして、終わりのない活動が続いていく。

ベネッセハウスミュージアム内部



評価ポイント 世界的にも最先端のアートプロジェクトを行うことにより、小さな島を大きく変えた。活動が継続されるなかで常に発展しており、さらなる展開が期待できる。

企業／財団プロフィール（2006年4月現在）

本社／財団所在地	岡山県岡山市／香川県香川郡	資本金／正味財産	136億円／64億9,280万円
業種	サービス／財団	従業員／職員数	2,393人／17人
設立年	1955年／2004年	URL	www.benesse.co.jp www.naoshima-is.co.jp／www.chichu.jp

地域文化支援賞



三重県立美術館へモネの作品を贈呈する岡田理事長（左）

財団法人 岡田文化財団

三重県内における文化・芸術活動への助成等

岡田文化財団は、1979年、三重県四日市市出身の岡田卓也氏（現・イオン名誉会長相談役）が寄付したジャスコの株式300万株を基本財産として設立された。三重県立美術館の建設に伴い、その活動を支えるべく設立されたものだが、以来、県内の文化・芸術の振興を目的に幅広い助成活動等を行っている。

県立美術館に対しては、82年の開館に向けてシャガールの大作《枝》を寄贈したのを皮切りに、印象派を中心とする西洋絵画の名作と日本近代美術の作品を購入・寄贈してきた。その数は400点を超え、美術館の全所蔵品のほぼ一割を占めるが、いずれもコレクションの中核をなす重要なものばかりである。これは、美術館として必要とされる作品や資料を検討し、その要請に財団が応えてきた成果であり、系統立ったコレクション形成のため引き続き寄贈を行っている。

また、同館での展覧会についても助成するほか、三重県文化振興事業団が主催するコンサートや市立博物館の活動へも助成を行

うなど、県や市の文化施設の事業をバックアップしている。それとともに、個人や団体が行う文化・芸術活動を県内から募り、年間100件を超える案件を助成。対象分野は、音楽、美術、演劇、伝統芸能、伝統工芸、歴史文化遺産などと多彩で、公演や展覧会から海外留学まで、その形態やプロ・アマも問わない。さらに助成金額についても、申請予算に勘案して裁量するという柔軟さである。

2005年には、岡田理事長の実姉である小嶋千鶴子氏が三重郡菰野町に建設した「パラミタミュージアム」の寄付を受け、池田満寿夫の陶芸作品を中心とした所蔵品と財団が所有する萬古焼コレクション、および企画展による美術館運営も担っている。

財団の基本財産は現在、イオンの株式約2,000万株となった。安定した果実による活動の充実が、今後ますます期待される。

佐藤しのぶをゲストに、ウィーンフィルのメンバーと県出身アーティストによるコンサート

モーツァルト協奏曲の夕べ



評価ポイント 県立美術館の充実したコレクション形成に貢献するとともに、柔軟な助成活動で地域文化を応援している。安定した財源により、幅広い財団運営を可能にしている。

財団プロフィール（2006年4月現在）

財団所在地 三重県三重郡
業種 財団
設立年 1979年

正味財産 38億円 [イオン株式2,000万株]
職員数 11人
URL www.aeon.info/bunka

収蔵作品充実賞



美術館の第2展示室

株式会社 グリーンキャブ

マリー・ローランサン美術館の運営

長野の蓼科湖畔に建つアートランド・ホテル蓼科、このリゾートホテルに併設するかたちで、1983年にマリー・ローランサン美術館は開館した。同ホテルの経営を引き継いだグリーンキャブ社長（当時）の高野将弘氏が、ローランサンの絵画十数点を所有していたことがきっかけである。開設後には、パリ市ロマン派美術館館長ダニエル・マルシェッソー氏はじめ専門家からなる運営委員会を組織し、画家・ローランサンを顕彰する美術館としてコレクションの充実とその研究に努めてきた。

これまでに収集したコレクションは、油彩画94点を含め、水彩画、版画、デッサン、挿絵本、直筆書簡から写真等の資料にいたるまで500点を超え、質・量ともに世界最大のものとなっている。これらの作品は同館にて常時100点ほど展示しているほか、国内外での展覧会にも貸し出しており、各地の公立美術館での巡回展などローランサンの企画には欠かせない存在である。海外でも、93年にスイスのP・ジャナダ財団に招聘されてヨーロッパでは没後二度目の回顧展を同

館所蔵品のみで実現、ローランサン再評価の機運を高めてきた。

それと同時に、画家研究の基礎文献となる「作品総目録」(レゾネ)を86年と99年、第1・2巻と出版し、世界に散在する作品全般の把握にも貢献してきた。こうした実績による信頼も厚く、近年は、パリのオランジュリー美術館から作品を借用して「シャネルとローランサン」展を開催したり、東京の松下電工汐留ミュージアムとの共催で「ルオーとローランサン」展を企画するなど活動の幅を広げている。

奇しくもローランサン生誕100周年に開館して以来23年間、約213万人のファンが同館を訪れ、地元・茅野の観光の一助ともなってきた。一人の画家の紹介に真摯に取り組んできた美術館の、地道な努力を称えたい。

マリー・ローランサン《お城の生活》1925年、油彩・キャンバス



評価ポイント 作品や貴重な資料を系統立てて継続的に収集し、世界最大のコレクションを形成している。レゾネを制作することにより、ローランサン研究に大きな成果を残した。

企業プロフィール (2006年4月現在)

本社所在地 東京都新宿区
業種 陸運
設立年 1952年

資本金 7,290万円
従業員数 3,772人
URL www.greencab.co.jp/laurencin

写真文化賞



ドイツ年記念写真展「動物の肖像—ベルリン動物園の名士たち」

コニカミノルタホールディングス株式会社

51年間におよぶ写真ギャラリーの運営

現在、東京・新宿にあるコニカミノルタプラザは、1954年、銀座に写真専門のギャラリーとして開設した。当初は、各種写真団体に発表の場を提供することを目的としていたが、カメラの普及とともにその性格を変えてきた。93年に新宿高野ビルに移転し、2002年の改装で3つのスペースを設けてからは、プロ・アマを問わず、さまざまな映像イメージ表現を扱う場として多彩な展覧会を開催している。

年中無休のギャラリーで行われる展覧会の内容は、大きく3つに分かれる。①話題性ある企画展：約5件、②若手写真家を支援する「フォト・プレミオ」：24件、③公募により選ばれたバラエティに富む作品展：約70件、これら趣旨の異なる展覧会が3つのスペースで同時に開催されることで幅広い層の関心を集めており、年間の来場者数は24万人を上回る。

なかでも94年に始まった「フォト・プレミオ」（旧「新しい写真家登場」）は、新たな写真家を紹介する場として知られている。35歳以下の若手を対象に作品を募り、選考委員会で選ばれた24人につい

て毎月2人ずつ10日間の個展を開催。そのうちもっとも優れた作品展に年度賞を、次いで特別賞を2名に、他の21名も入選としてそれぞれ奨励金を授与している。さらに、全員の作品を掲載したポートフォリオを発行し、上位3名については受賞発表展も行うという手厚さで、これまでに約300名の若手写真家を輩出してきた。

一方で、広く門戸を開いている公募の作品展に対しては年間300件を超える応募があり、その表現の多様さに驚くこともあるという。これらの作品展についても、企画展やフォト・プレミオと同じく広報活動を行い、身近なメディアとしての写真の面白さを伝えている。

長年にわたり、写真を根幹に発展してきた同社のメセナの拠点として、今後も多くのファンに愛されるギャラリー活動を続けてほしい。

第7回の「フォト・プレミオ」で入賞した南野慶太氏

第7回コニカミノルタ「フォト・プレミオ」
年度賞表彰式
KONICA MINOLTA



評価ポイント 半世紀以上におよぶギャラリー運営で、写真文化の普及に貢献した。若手写真家を応援するとともに、多くの写真愛好家に発表と交流の場を提供している。

企業プロフィール（2006年4月現在）

本社所在地 東京都千代田区
業種 電気機器
設立年 1936年

資本金 375億1,900万円
従業員数 連結合計約3万3,400人
URL www.konicaminolta.jp/about/plaza

音楽総合文化賞



サマーフェスティバル2006「あるパトロンの肖像」コンサート

財団法人 サントリー音楽財団

クラシック音楽・現代音楽の普及・振興

サントリー音楽財団(旧・鳥井音楽財団)は、1969年、同社創立70周年を記念して設立された。国内におけるクラシック音楽の発展を目的に、とりわけ「日本人作曲作品の振興」を掲げて、幅広い事業を展開している。

顕彰事業では、財団設立と同時に「サントリー音楽賞」(旧・鳥井音楽賞)を設け、初回に新進気鋭の小林道夫(ピアノ、チェンバロ、指揮)を選出して話題を呼んだ。以来37年間の受賞者には、個人・団体、プロ・アマ問わず、演奏、評論、オペラ演出に至るまで、時代を牽引した顔ぶれが綺羅星のごとく並ぶ。

また90年に、故・芥川也寸志の功績を称える「芥川作曲賞」を創設。選考会では候補作が演奏された後、公開討議により受賞作品を決定する場面に聴衆が立ち会い、受賞者には新作が委嘱されて、2年後の初演が約束される。さらに2001年には、サントリー前会長の精神を継ぐ「佐治敬三賞」が設けられ、国内で開催される意欲的な企画を表彰して、多くの音楽関係者を励ましている。

コンサート事業としては、81年より「作曲家の個展」を東京で、86年より「室内楽の個展」を大阪で開始。そしてサントリーホール開館を受けて、翌87年に「サマーフェスティバル」をスタートさせ、同時代の音楽を積極的に取り上げてきた。また関西でも、作曲家と他ジャンルの交流を試みる「TRANSMUSIC 対話する作曲家」など、新しい取り組みが始まっている。

そのほか、邦人作品を含む演奏会のチケットをプレゼントする「推薦コンサート」や、日本作曲家協議会と協力しての「楽譜出版助成」、作品目録「日本の作曲家の作品」の隔年発行など、音楽を取り巻く環境の整備にも努めている。

これらの活動を通じて、作曲家や演奏家、評論家そして聴衆に与えてきた影響は大きく、日本のクラシック音楽界の根幹を成してきたことが高く評価された。

「TRANSMUSIC 2005 対話する作曲家」



評価ポイント 多角的な取り組みで音楽に関わる多くの人材に光をあて、その活動を支援してきた。クラシック・現代音楽の振興に求められる事業を、他に先駆けて手がけてきた。

財団プロフィール（2006年4月現在）

財団所在地 **東京都港区**
 業種 **財団**
 設立年 **1969年**

正味財産 **2億8,000万円**
 職員数 **3人**
 URL **www.suntory.co.jp/culture/smf**

庭園文化賞



「中津万象園」八景池にかかる遊月橋

富士建設株式会社／財団法人 中津万象園保勝会 大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全

元禄元年（1688年）、丸亀藩二代目藩主の京極高豊侯により、中津の海浜に築庭された「中津万象園」。300年におよぶ歴史のなかで所有者が変遷し、自然災害も重なって荒廃していた庭園を富士建設が買い取ったのは1970年のことである。創業者・真鍋利光氏の「昔日の名園を後世に残したい」との思いから、以降12年の歳月をかけ、社員一丸となって庭園の復元にあたった。

復元作業に際しては、大阪芸術大学の中根金作教授に協力を仰ぎ、古図や漢詩などから本来の有り様を検証して作庭を試みた。1万5,000坪の園内に立ち並ぶ1,000本の老松を活かし、そこに5,000本近い百花紅楓を植栽。京極家先祖の地である近江の琵琶湖を模した八景池の石組みを新たに組み直して、点在する島々を橋で結んだ。また、二亭ある茶室を江戸当時の姿に修復し、樹齢630余年といわれる「大傘松」を整えるなど、池泉回遊式大名庭園の往事の面影を取り戻していった。

こうした復元を進めるとともに、庭園を散策しながら美術にも

親しむ場にしようと「丸亀美術館」を併設。バルビゾン派絵画と日本画を展示する「絵画館」、ガンダーラ仏やオリエント陶器が並ぶ「陶器館」、古い雛人形や櫛かんざし類を常設する「ひいな館」が配されて82年の一般公開を迎えた。

開園以来、「中津万象園」は丸亀市の観光スポットとして紹介され、多くの観光客が訪れるようになった。美術館では年数回の企画展を行うほか、子ども写生大会や野外の映画上映会、コンサートなども催して地域の人々が集う場ともなっている。さらに98年には、将来にわたり安定した運営を図れるよう財団法人中津万象園保勝会を設立、より公共性の高い活動をめざしている。

庭園は日々、同社の庭師が手入れを怠らず、四季折々の風情を見せている。社業を活かした造園とその維持継承への努力が、地域文化の醸成に大きな役割を担ってきた。



直径15mもある「大傘松」

評価ポイント 自社ならではの技術を活かし、社員一丸となって取り組んだ活動である。地元の観光スポットとして地域に貢献するとともに、維持保全の努力を続けている。

企業／財団プロフィール（2006年4月現在）

本社／財団所在地	香川県三豊市	資本金／正味財産	8,200万円／5,500万円
業種	建設／財団	従業員／職員数	72人／10人
設立年	1952年／1998年	URL	www.fujikensetsu.jp

文化庁長官賞



近畿労働金庫

「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」は、ろうきん運動50周年を記念して設立された「ろうきん市民社会貢献基金」を活用して、2000年にスタートした。以来毎年、近畿2府4県を巡回しながら、奈良・京都・大阪・兵庫・和歌山・滋賀と、05年度までに6回開催してきた。

障がいのある人たちの芸術活動を通じて、人と人・社会とのつながりを再考しようとする「エイブル・アート」運動に共鳴した近畿労金が、財団法人たんぼぼの家と協働して、毎回、開催地の多くの協力者とともに実行委員会を組織。アートでまちを人間的で豊かな美しい空間にしようと、各地の店舗や廃校といった施設や、商店街などの“まち”を舞台に、作品展示やワークショップ等さまざまな試みが展開されてきた。

2005年度の開催地となった滋賀では、障がい者とアーティスト8組17人が協力しての作品制作に挑戦したほか、ガムランの演奏団体とのパフォーマンスを共同で創り上げた。また、エイブル・アートの作品を自宅や店舗に展示する「プライベート美術館」、学生がエイブル・

アートの作品を販売するチャレンジショップ、障がいのある人たちによる「語り絵」ワークショップが行われた。さらに地元市民が参加する催しとして、日常の風景を留めた写真を公募する「世間遺産」の展覧会など、約10日の期間ながら多彩な企画が行われた。

運営には営業店の職員がスタッフやボランティアとして携わったほか、市民ボランティアも約80名が加わり、子どもから大人まで多くの地域住民が参加する広がりのあるプロジェクトとなった。

これまでの取り組みでエイブル・アートへの認知が高まるとともに、まちを舞台とした多角的な活動として開催各地から継続の要望も強くある。これを受けて06年度には、大阪で新たななかたちで実施、すでに次のステージが始まろうとしている。

1,000点の写真が寄せられた和歌山での「世間遺産」



評価ポイント 障がいのある人だけでなく、アーティストや市民の表現も交えた複合的な企画である。地域住民や子ども、NPOなど多くの人々が参加しており、広がりを感じる。

団体プロフィール（2006年4月現在）

本部所在地 大阪府大阪市
業種 金融
設立年 1998年

資本金 159億円9,500万円
従業員数 1,241人
URL www.rokin.or.jp

メセナアワード2006 応募一覧

メセナ大賞部門／文化庁長官賞部門

(株)アーバネットコーポレーション「第5回 アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション」	東京
アイエヌジー生命保険(株)「第10回「愛と夢の童話コンテスト」	東京
あいおい損害保険(株)「日本ユネスコ協会連盟主催「わたしの町のたからもの絵画展」の共催	東京
(財)愛銀教育文化財団「教育・文化活動に対する助成並びに援助活動	愛知
(株)アイワード「『北海道の印刷出版文化情報誌・月刊アイワード』の発行およびインターネット配信、「月刊アイワード」合本集の図書館などへの贈呈	北海道
(株)アカデミー「ダビンチ大賞・エジソン大賞・リンカーン大賞・ありがとうお母さん大賞	栃木
アコム(株)「バリアフリーコンサート」みる「コンサート物語「ピーターパン」	東京
アメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.「危機に瀕した歴史遺産」ワールド・モニメント・ウォッチ写真展	東京
(株)伊予銀行「伊予銀行地域文化活動助成制度	愛媛
AIGグループ「～響きあう街と音楽～	東京
エスター化学(株)「ミュージカルの主催	東京
(株)NTTドコモ「ドコモコンサート	東京
(財)エネルギー文化・スポーツ財団「助成事業、顕彰事業、自主事業	広島
(有)海老沼造園「被褒柿の木2世の植樹によって平和を子供達に伝える	長崎
(株)エフエム東京「TOKYO FM少年合唱団」の演奏活動	東京
王子製紙(株)「王子ホールの運営と活動	東京
大阪商工会議所「大阪ナイトカルチャー」事業	大阪
大阪府遊技業組合連合会「パチンコ・パチスロ大遊協お笑いプレゼント「笑王2006」	大阪
大塚製薬(株)「OTSUKA新漫画ヘルシー文庫の発行	東京
(財)岡田文化財団「三重県内における文化・芸術活動への助成等	三重
関西テレビ放送(株)「学生映像コンテスト「BACA-JA(ばかじゃ)」	大阪
関西電力(株)「かんでんクラシック・スペシャル「オペラへの誘い」	大阪
岐阜信用金庫「地元ゆかりの若手芸術家への継続的な支援／岐阜信用金庫所蔵品による絵画展「近代日本美術と岐阜の画家たち」	岐阜
九州電力(株)「九電ふれあいコンサート／九電文化の森コンサート	福岡
京セラ(株)「京セラ美術館ならびに京セラファインセラミック館の運営	京都
近畿労働金庫「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催	大阪
(株)グリーンキャブ「マリー・ローランサン美術館の運営	東京
(株)けいはんな及び協賛企業・団体各社「けいはんなプラザ・プチコンサート	京都
(株)神戸新聞社「神戸新聞松方ホール建設、神戸新聞文化財団設立、松方ホールを拠点にした音楽事業展開、神戸新聞松方ホール音楽賞創設・実施	兵庫
(株)神戸風月堂「風月堂ホール運営を中心とした活動と草子文化との関わり	兵庫
国際航業(株)「『文化遺産の世界』誌発行とシンポジウム開催活動	東京
コクヨ(株)「現代美術作家とのコラボレーションによるプロダクト「An(エイ・エヌ)ノートシリーズ」第2弾の開発	大阪

コスモ石油(株)・コスモ子ども地球塾2005「子どものための自然アートワークショップ〜森の動物オーケストラ〜」/コスモ石油広報誌「TERRE(テール)」/パパとキスのアートプログラム「世界でたった一つの絵本」/コスモ石油Voice of the earth2006 ~すべてが回りあう瞬間(とき)~	東京
コニカミノルタホールディングス(株)・51年間におよぶ写真ギャラリーの運営	東京
彩都メディアラボ(株)・アートに特化したSNS(ソーシャルネットワーキングサイト)「art sync(アートシンク)」の運営	大阪
サッポロビール(株)・恵比寿麦酒記念館ミュージアムコンサートの開催	東京
(有)佐藤商店・蒲沼サロンコンサート	神奈川
(財)サントリー音楽財団・クラシック音楽・現代音楽の普及・振興	東京
三洋信販(株)・三洋信販クラシックコンサート「海の謡(うた)」	福岡
山陽放送(株)・RSKキャンペーン「救え!戦場の子どもたちⅢ」チャリティーコンサート	岡山
(株)CSKホールディングス・CAMP(Children's Art Museum & Park)	東京
(株)ジェイティービー・地域の宝をエネルギーに変える「杜(もり)の願い」/「持続可能な交流の創造」「地域の魅力の創出」「地域活性化」を応援!第2回JTB交流文化賞	東京
(株)資生堂・子供のためのワークショップ「木に描く版画(足跡みりトグラフ)」,「テンペラ画を描いてみよう」※	東京
シャネル(株)・CHANEL Pygmalion Days(シャネル・ピグマリオン・デイズ)	東京
(株)商船三井・「にっぽん丸」ギャラリー/商船三井キッズクルーズ	東京
真生印刷(株)・花と緑で世界を結ぶ 児童・生徒絵画コンクール	大阪
(株)SHINWA/ユボ・コーポレーション・夢のたねプロジェクト	大阪/東京
住友グループ広報委員会・福井県丸岡町の「新一筆啓上賞」・・・「愛」特別後援	東京
住友生命保険(相)・いすみホールの運営/全国縦断チャリティコンサート/こども絵画コンクール	東京
(株)住友倉庫・海岸通ギャラリー・CASOの運営	大阪
(株)西武百貨店・ハッピ岳高原サロンコンサート	東京
積水ハウス(株)・住・生活を中心とした多彩なテーマの講演会「すまい塾・公開講座」の開催	大阪
(特)ゼファー池袋まちづくり・新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館	東京
(株)セブン・イレブン・ジャパン・セブン・イレブンファンタジースペシャル ブルードウェイミュージカル ピーターパン	東京
全国共済農業協同組合連合会・JA共済全国小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール/JA共済親と子の交通安全ミュージカル 魔法園児マモルワタル/交通安全落語を中心とした高齢者向け交通安全活動	東京
(社)洗足風致協会/(特)大田まちづくり芸術支援協会・人間国宝 青山左衛門師による横笛演奏会 第11回「春宵の響」	東京
(株)そごう心斎橋本店・そごう劇場/そごう祭組	大阪
(財)そごう美術館・地元文化へ貢献する展覧会の企画、運営活動	神奈川
ソニー(株)・子どもたちに贈るスペシャル・コンサート・シリーズ/ソニー・ムービー・ワークス	東京
第一生命保険(相)・アートNPO支援による第一生命ホールの活性化	東京
タイムラー・クライスラー・日本ホールディング(株)/タイムラー・クライスラー・ファウンデーション・イン・ジャパン「『アートと話す/アートを話す』パウハウスからコンテンポラリー・タイムラー・クライスラー・アート・コレクション」展	東京
(株)大和証券グループ本社・ルーヴル美術館展-19世紀フランス絵画・新古典主義からロマン主義へ-	東京

メセナアワード2006 応募一覧

(株)高島屋	～明日の美術の創造への架け橋に～公益信託 タカシマヤ文化基金	大阪
(株)竹中工務店	GALLERY A4(エークウッド)	東京
(株)中京医薬品	中京医薬品クリスマスチャリティコンサート	愛知
(財)中信美術奨励基金	「京都美術文化賞」の贈呈と受賞記念展の開催、「中信御池ギャラリー」の企画・運営、「美術京都」の発行	京都
TOA(株)	TOA Music Workshop 2005～リズムと身体表現～/港島Ching-Dong!兵庫県トライやる・ウィークにおける、「中学生による音楽創作活動」/神戸JAZZ 2005/丹波の森国際音楽祭シュールティアードたんば2005への音響協力、運営参加	兵庫
TDK(株)	TDKオーケストラコンサート2005～公開リハーサル、アウトリーチ教育プログラム～	東京
(株)電気工事西川組	市民による紙の音コンサートの企画、運営、実践の支援	北海道
(株)東京国際フォーラム	「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」熱狂の日」音楽祭2005	東京
東濃信用金庫	美濃陶芸作品永年保存事業	岐阜
東レ(株)	東レデジタルクリエイションアワーズ	東京
凸版印刷(株)	故宮文化資産のデジタル化に関する応用研究/印刷博物館における「プランタン=モレトゥス博物館展」の開催	東京
(株)トナカイ	特定非営利活動法人NPOサロンオペラ・トナカイ への支援	東京
トヨタ自動車(株)	アマチュアオーケストラ活動支援/トヨタロビーコンサート	東京
ニッセイ同和損害保険(株)	フェニックス・エヴォリューションシリーズ	東京
日本毛織(株)	ニッケ鎮守の杜	大阪
日本出版販売(株)	「小さな本大きな夢」プロジェクト	東京
日本電気(株)	社員によって組織された「NEC玉川吹奏楽団」によるボランティア音楽活動/オーケストラとの連携によるコミュニティ音楽文化振興活動/NECアート教育プログラム/NEC Navigates Japan's Classical Music Artists	東京
日本生命保険(相)	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な舞台芸術支援活動	東京
日本たばこ産業(株)	JTアートホール アフィニスの企画・運営	東京
(財)日本伝統文化振興財団	日本伝統音楽、民俗芸能の記録、保存と振興	東京
(財)日本真綿協会	「真綿のヴィジュアル・アート」・「真綿のウェア部門」公募及び公募展、真綿作りの講習会、卒業制作の為の真綿及び真綿糸助成活動、「真綿を題材にした創作絵本」公募及び公募展	東京
(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ	ハーモニックコンサート、ギャラリー IIDA館	東京
バイオニア(株)	身体で聴こう音楽会	東京
(株)白寿生科学研究所	Hakuju Hall 企画運営	東京
(株)パソナ	アート村プロジェクト	東京
(有)ピーアイ	それぞれの宇宙-You are OK, I'm OK.-日常的空間を用いた展覧会の開催	宮城
東日本電信電話(株)/西日本電信電話(株)	NTT東日本N響コンサート/NTT西日本N響コンサート	東京/大阪
姫路信用金庫	「子供の詩 有本芳水賞」	兵庫
(株)百十四銀行、他6社	第1回高松国際ピアノコンクール	香川
広島信用金庫	日本画展の開催	広島
(株)フェリシモ	フェリシモ ハッピートイズ プロジェクト	兵庫

富国生命保険(相)・・・「フコク生命チャリティコンサート」「フコク生命訪問ミニコンサート」	東京
富士火災海上保険(株)・・・富士火災アートのスペース	大阪
(株)フジカワ画廊・・・国内外の美術館・公的機関での展覧会への出品協力	大阪
富士建設(株)／(財)中津万象園保勝会・・・大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全	香川
富士ゼロックス(株)・・・アート・バイ・ゼロックス	東京
富士通テン(株)・・・Kobe Music Station	兵庫
文化シャッター(株)・・・多目的ホール「BXホール」の提供及び、芸術家への個別支援要請に対する協力	東京
(株)文祥堂・・・文祥堂フォーラム	東京
(株)ベネッセコーポレーション／(財)直島福武美術館財団・・・香川県直島での継続的なアート活動	岡山／香川
ボラスグループ・・・南越谷阿波踊り	埼玉
松下電器産業(株)・・・ツイン21チャリティーコンサートの開催／キッド・ヴィットネス・ニュース(KWN)の開催／学生のための学生によるコンサート	大阪
マツダ油絵具(株)・・・中経～think ahead～展(6days 6weeks及びREUNITED展)	東京
三浦印刷(株)・・・木版画集「蘭花譜」の制作および展示会の開催	東京
三井広報委員会・・・「ふれあいトリオ」	東京
三井住友海上火災保険(株)・・・三井住友海上グループ創立5周年記念「第九」演奏会	東京
三菱地所(株)・・・若手アーティストのアートコンペティション「東京コンペ」開催／丸の内エリア公認サークル「丸の内女声合唱団」結成／アートギャラリー「三菱地所アルティウム」の運営／ドイツ「100枚の素晴らしいポスター」展開催／丸の内仲通りの彫刻「丸の内ストリートギャラリー」の展開	東京
明治安田生命保険(相)・・・エイブルアート・オンステージ	東京
(株)メニコン・・・メニコンスーパーコンサート	愛知
メルシャン(株)・・・メルシャン経井沢美術館による近現代ヨーロッパ美術の紹介	東京
ヤマサ醤油(株)・・・ミューゼ浜口陽三・ヤマサコレクション	千葉
(株)リーテム・・・「Variations on a Silenceーリサイクル工場の現代芸術」	東京
ローム(株)・・・小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトの支援	京都

これまでの受賞企業

2005

メセナ大賞	(株)三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	(株)板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	(株)イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	(財)京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩 VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	(株)信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	(財)住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷(株)	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスクープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造(株)	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	(株)崎陽軒、ほか8団体*	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	(株)損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動—損害保険ジャパン美術館・美術館「短むら火の」

2004

メセナ大賞	大日本インキ化学工業(株)	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール(株)	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	(株)希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	(財)新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	(株)鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事(株)	ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター(株)	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業(株)	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	(株)フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003

メセナ大賞	(財)常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及——20年目の挑戦
地域文化賞	(株)松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールでの活動
舞台芸術牽引賞	(財)セゾン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	(財)ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車(株)	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業(株)	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	(株)ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産(株)	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	(財)常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

2002

メセナ大賞	朝日放送(株)	ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設(株)	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キリンビール(株)	「キリンドササポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器(株)【TOTO】	ギャラリー・間の活動
奨励賞	凸版印刷(株)	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	(株)飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	(株)リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

2001

メセナ大賞	安田火災海上保険(株)	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	(財)アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	(株)INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王(株)	美術館連絡協議会への支援
アイデア賞	カスミグループ	「くわたしの企画」応援します!」の実施
地域文化賞	(株)駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車(株)	「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施
まちづくり賞	(社)浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000

メセナ大賞	第一生命保険(相)	VOCA展の開催
育成賞	(財)アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力(株)	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キャノン(株)	キャノン写真新世紀の実施
地域賞	(株)神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機(株)	大阪シンフォニカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車(株)	「子どもの想像力育成」に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気(株)	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999

メセナ大賞	(株)東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券(株)、松下電器産業(株) 日本航空(株)、トヨタ自動車(株)	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス(株)	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険(株)	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険(相)	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー(株) ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998

メセナ大賞	朝倉不動産(株)	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業(株)	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力(株)	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	(株)ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	(株)両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	(財)たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール(株)	キリンプラザ大阪の運営

これまでの受賞企業

1997

メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発(株)	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業(株)	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ベンツグループ	タイムラー・ベンツグループ アートスニップ アートスニップ・アート・プロジェクトの実施
メセナ奨励賞	(株) ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	(株) みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓(株)	十勝に根ざした芸術文化活動

1996

メセナ大賞	アサヒビール(株)	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キャノン(株)	「アートラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	(株) 毎日新聞社	「第48回日本音楽エンターテインメント賞」主催 毎日新聞社・日本音楽協会・の賛助と長年にわたる同コンファレンスの運営
メセナ企画賞	(株) ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷(株)	「欧米のポスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	(株) 海文堂書店	「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	(財) 八十二文化財団	心の豊かさを求めて〜八十二文化財団10年のあゆみ〜
メセナ普及賞	大日本印刷(株)	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995

メセナ大賞	TOA(株)	ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	(財) 京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム〜キモノから生まれたゆとりの美〜」展の開催など
メセナ育成賞	(株) バルコ	「URBANART(アーバンアート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際連年記念 三菱IMPRESSION-GALLERY〜アジア子供アートフェスティバル〜の実施
メセナ国際賞	(財) 大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	(財) 三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994

メセナ大賞	サントリー(株)	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	(株) タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	(株) 東急文化村	シアターコクーン・戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類(株)	美術・文学・建築等を含む文化科学研究・出版活動
メセナ国際賞	(財) 日航財団	世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	(株) あさば旅館函翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック(株)	四国家家博物館の運営
メセナ普及賞	(財) 日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993

メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	(財)トヨタ財団 フィリップ モリス(株) (株)南日本放送	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施 日本美術修復計画への支援 MBCユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ (財)東芝国際交流財団 日本生命保険相互会社 松下電器産業(株) (財)ロームミュージックファンデーション	扇町ミュージアムスクエアの運営 国内外の美術館、博物館などへの助成 30年にわたるコッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営 グローブ座への支援 音楽文化振興活動

1992

メセナ大賞	(株)すかいらく	(財)東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	(財)末永文化振興財団 びあ(株) (財)ボーラ伝統文化振興財団	末永文化センターの運営 PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催 わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	(株)紀伊國屋書店 シャチハタグループ セゾングループ 日本アイ・ピー・エム(株) (株)紅三	紀伊國屋ホールの運営 ジャパン・アート・スカラシップの協賛 MUSIC TODAY '91の開催 IBMウェルフェア・コンサートの開催 ペニサン・スタジオ・ペニサン・ビットの運営

1991

メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	(株)INAX コニカ(株) 新日本製鐵(株)	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか 大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか 35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業(株) オムロン(株) セイコーエプソン(株) トヨタ自動車(株) モービル石油(株)	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛 クレアティヴィタリアの特別協賛ほか サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛 アマチュアオーケストラの支援活動 モービル・ライブ・サ운ズの提供

(社)企業メセナ協議会会員

正会員

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| [株]アーバンコーポレイション | [株]主婦の友社 |
| アール・ビー・エス証券会社 東京支店 | [株]小学館 |
| [株]I&S BBDO | 松竹[株] |
| あいおい損害保険[株] | [株]新潮社 |
| [株]アカデミー | 新日本製鐵[株] |
| [株]秋村組 | [株]水曜社 |
| 朝倉不動産[株] | 住友商事[株] |
| [株]アサツー ディ・ケイ | 住友生命保険[相] |
| [株]朝日広告社 | [株]西友 |
| [株]朝日新聞社 | [株]世界文化社 |
| アサヒビール[株] | 積水化学工業[株] |
| 朝日放送[株] | [株]セブン&アイHLDGS. |
| [株]アシェット婦人画報社 | セントラル警備保障[株] |
| 味の素[株] | ソニー[株] |
| アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc. | [株]損害保険ジャパン |
| [株]板室観光ホテル大黒屋 | 第一生命保険[相] |
| 一帆会・昭和電工グループ | [株]大広 |
| [株]INAX | 大正製薬[株] |
| AIGカンパニース | 大日本インキ化学工業[株] |
| エクソンモービル[有] | 大日本印刷[株] |
| [株]エフエム東京 | ダイムラー・クライスラー |
| エルメス・ジャパン[株] | 日本ホールディング[株] |
| 王子製紙[株] | [株]ダイヤモンド社 |
| 大阪ガス[株] | 大陽日酸[株] |
| オムロン[株] | [株]大和証券グループ本社 |
| [株]オンワード樺山 | 武田薬品工業[株] |
| 花王[株] | [株]竹中工務店 |
| 鹿島建設[株] | 中部ガス[株] |
| [株]カスミ | TOA[株] |
| カトーレック[株] | TBS[株]東京放送 |
| 関西電力[株] | [株]テレビ朝日 |
| キッコーマン[株] | [株]テレビ東京 |
| キヤノン[株] | [株]電通 |
| 九州電力[株] | 東急建設[株] |
| 京セラ[株] | 東京ガス[株] |
| 麒麟ビール[株] | 東京急行電鉄[株] |
| [株]クレディセゾン | 東京テアトル[株] |
| [株]講談社 | 東京電力[株] |
| [株]光文社 | [株]東京ドーム |
| コスモ石油[株] | [株]十勝毎日新聞社 |
| [株]産業経済新聞社 | 鳥取ガス[株] |
| サントリー[株] | 凸版印刷[株] |
| 三洋電機[株] | トヨタ自動車[株] |
| 三和酒類[株] | 西日本旅客鉄道[株] |
| ジー・アイアール・コーポレーション[株] | [株]ニチレイ |
| [株]ジェイティービー | 日産自動車[株] |
| [株]資生堂 | ニッセイ同和損害保険[株] |
| 清水建設[株] | [株]日本製紙グループ本社 |
| [株]集英社 | 日本電気[株] |
| [株]主婦と生活社 | [株]ニッポン放送 |

[株] 日本経済新聞社
 日本生命保険[相]
 日本たばこ産業[株]
 野村證券[株]
 バイオニア[株]
 [株] 博報堂
 [社] 林原共済会
 [株] パルコ
 びあ[株]
 久光製薬[株]
 [株] 日立製作所
 フィリップ モリス ジャパン[株]
 [株] フェリシモ
 富士ゼロックス[株]
 [株] フジタ
 富士通[株]
 [株] フジテレビジョン
 [株] 文藝春秋
 本田技研工業[株]
 [株] 毎日新聞社
 [株] マガジンハウス
 [株] マザーズ
 松下電器産業[株]
 みずほインベスターズ証券[株]
 [株] みずほフィナンシャルグループ
 三井住友海上火災保険[株]
 [株] 三井住友銀行
 三井物産[株]
 三井不動産[株]
 [株] 三越
 三菱地所[株]
 三菱商事[株]
 [株] みどり会
 明治安田生命保険[相]
 メルシャン[株]
 [株] 山武
 ヤマトホールディングス[株]
 ヤマハ[株]
 UFIニコス[株]
 [株] 吉野工業所
 [株] 読売広告社
 読売新聞東京本社
 [株] リクルート
 リシュモン ジャパン[株]
 LVIグループ[株]
 ルイ・ヴィトン・ジャパンカンパニー
 ローム[株]
 [株] ワコールホールディングス

準会員

[特] アートネットワーク・ジャパン・
 EU・ジャパン フェスト日本委員会
 石川県音楽文化協会
 茨城県
 エムアンドアイアートシステム[株]
 [財] 大阪21世紀協会
 [有] オリジナルアートギャラリー
 神奈川県
 [社] 企業メセナ群馬
 京都商工会議所
 京都橘大学文化政策研究センター
 [財] 京都服飾文化研究財団
 慶應義塾大学アート・センター
 劇団四季
 [財] 公益法人協会
 [財] 埼玉県芸術文化振興財団
 佐賀県企業メセナ協議会
 [株] シアターワークショップ
 [有] ジャパン・アーツ・リンク
 昭和音楽大学
 [財] 新国立劇場運営財団
 [財] セゾン文化財団
 [財] せたがや文化財団
 [財] たましん地域文化財団
 中央区文化・国際交流振興協会
 [株] 東京国際フォーラム
 東京都生活文化局文化振興部
 [財] 東京都歴史文化財団
 [株] トナカイ
 中札内美術村
 [株] ニッセイ基礎研究所
 [社] 日本演奏連盟
 [社] 日本芸能実演家団体協議会
 [財] 日本交通文化協会
 [財] 八十二文化財団
 藤沢市
 学校法人松山大学総合研究所
 [財] 水戸市芸術振興財団
 山口市
 [財] 横浜市芸術文化振興財団

(2006年6月19日・50音順)

(社)企業メセナ協議会の活動紹介

企業メセナ協議会は、企業によるメセナ（芸術文化支援）活動の推進を目的として、1990年2月に発足した公益法人です。企業のメセナへの意欲を高め、社会のメセナに対する理解を深めるために、その啓発・普及活動をはじめ、さまざまな事業を行っています。

啓発・普及

セミナー、シンポジウム ————【幅広い観点から諸問題を分析】

協議会会員をはじめ広く一般の方々を対象として、芸術文化を取り巻く諸問題をテーマに取り上げたセミナーやシンポジウムを随時開催しています。

メセナ・コーディネート ————【さまざまなプログラムをコーディネート】

会員企業や自治体、教育機関などの要請に応じて、メセナや芸術文化振興に関する各種プログラムの開発や企画協力、講師の派遣などを行っています。

地域メセナとの交流 ————【地域メセナとの協力を推進】

日本各地で独自に組織されているメセナ団体と「全国メセナネットワーク」を結成し、日常的な情報交換や相互交流をはかっています。

調査・研究

メセナ活動実態調査 ————【全国の企業メセナ活動の実態を調査】

企業および企業財団を対象とする調査を毎年実施。調査結果はオンラインデータベース「メセナビ」で公開するほか、集計データや分析とともに、ホームページや「メセナレポート（メセナnote別冊）」で紹介しています。

芸術文化支援に関する調査・研究 ————【各種の調査・研究を実施】

企業メセナのみならず文化政策やアートマネジメントなど、芸術文化支援全般に関する調査や研究を行い、その成果を発表しています。

実務担当者勉強会 ————【メセナ実務担当者の情報・意見交換の場】

会員企業のメセナ担当者が集い、現場で抱える課題や今後の方向性について情報や意見を交換する場を設けています（通称：メセナ若手ネットワーク）。

情報集配

メセナ活動データベース「メセナビ」 ————【メセナ情報の検索システム】

全国の企業・財団などのアートサポートに関する総合データベース。「メセナ活動実態調査」の結果にもとづき、最新の情報を公開しています。[www.mecenavi.info]

機関誌 ————【メセナや芸術文化活動の最新情報を掲載】

企業メセナをはじめ文化政策やアートマネジメントなど、幅広い情報を盛り込んだ機関誌「メセナnote」を隔月で発行しています。[右ページa]

情報ライブラリー ————【メセナに関する資料を公開】

メセナやアートマネジメントに関する書籍や資料を自由にご覧いただけるよう、事務局内にライブラリーを設けています（電話での予約が必要です）。

詳しくは協議会のホームページをご覧ください。

www.mecenat.or.jp



顕彰

メセナアワード ————— 【優れたメセナ活動を顕彰】

「メセナ大賞部門」「文化庁長官賞部門」において、全国から自薦・他薦で案件を公募し、特に優れたメセナ活動の功績を称えて表彰します。

国際交流

国際交流 ————— 【世界のメセナ組織と交流】

世界各国の企業メセナ組織との交流に努め、情報交換や国際会議への参加、海外視察派遣や受け入れなどを行っています。

助成

助成認定制度 ————— 【芸術文化活動への支援を税制面から促進】

当協議会は、文化庁より特定公益増進法人の認定を受けて、芸術文化への民間寄付を促進する「助成認定制度」を設けています。企業や個人が協議会経由で寄付をすれば、税制上の優遇措置を受けられます。

協議会の出版物

a: 奇数月15日に発行の「メセナnote」と、調査結果をまとめた「メセナレポート」
年間購読料 1,000円

b: メセナ白書シリーズ2005年度版
『いま、地域メセナが面白い
企業+アート+まちの実践』
発行 ダイアモンド社 | 定価 本体2,000円

c: 協議会が行ったセミナーや講演などの内容をまとめた
『セミナーシリーズ』 定価 500円



「あなたが選ぶメセナ賞」

「メセナ アワード」メセナ大賞部門の授賞活動のなかから、「このメセナがいい」と思われる活動を2つ選んでいただく一般投票です。2005年まで、協議会機関誌『メセナnote』の読者から投票を募る「メセナnote読者賞」として実施してきましたが、本年より対象を拡大し、WEBサイトからも投票いただけるようにしました。メセナに関心をお持ちの皆様からのご意見を募り、見事、最多得票に輝いた企業に「あなたが選ぶメセナ賞」を贈呈。各社には、皆様から寄せられた声を色紙にまとめてお渡ししています。

- ◉ **投票受付期間** —— 2006年10月20日～11月22日
- ◉ **告知・投票方法** —— 『メセナnote』増刊号（10月20日発行）にて読者に配布。協議会ホームページでも活動紹介、投票受付。
- ◉ **受賞活動の発表** —— 最多得票の活動を、12月1日の「メセナアワード2006」贈呈式にて表彰。「あなたが選ぶメセナ賞」賞状を授与します。

※ ご投票いただいた方のなかから抽選で1名様に、スパイラルより素敵なプレゼントを差し上げます。
[提供：スパイラル／(株)ワコールアートセンター]

これまでの「メセナnote読者賞」受賞活動

2005	(株)イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
2004	(株)鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
2003	(株)松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動
2002	(株)飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
2001	(株)駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
97-98年は「季刊メセナ」の「読者賞」として実施		
1998	九州電力(株)	若手工芸家の国内外派遣制度
1997	松下電器産業(株)	阪神アートプロジェクトへの支援

「メセナ アワード2007」の募集要項は、
2007年4月頃に発行する予定です。
詳細は企業メセナ協議会事務局まで
お問い合わせください。

メセナ アワード2006の運営ならびに
応募案件の調査・取材は、
企業メセナ協議会・大賞部会メンバーが行いました。

大賞部会

部会長	若林 寛 [サントリー(株)]
メンバー	久野敦子 [(財)セゾン文化財団]
	富田秀実 [ソニー(株)]
	市川哲夫 [第一生命保険(相)]
	勝呂 栄 [トヨタ自動車(株)]
	菅沼比呂志[(株)リクルート]
	朝子正三 [(株)ワコールホールディングス]

事務局	加藤恒夫 (専務理事)
	角山紘一 (事務局長)
	荻原康子
	戸沢 愛

後援 文化庁

2006年12月1日 発行・社団法人 企業メセナ協議会



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2

第一鉄鋼ビル1階

Tel : 03-3213-3397

Fax : 03-3215-6222

E-mail : mecenat@mecenat.or.jp

関西事務所

540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-1

大阪キャッスルホテル4階

財団法人 大阪21世紀協会内

Tel & Fax : 06-6942-2040

www.mecenat.or.jp